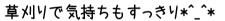
# 子どもたちとゆっくり過ごす時間、自分だけの時間を



"子どもたちとゆっくり過ごす時間"、"自分だけの時間"を届けたいと、有償たすけあいシステム「おたがいさままつえ・やすぎ」、 地域つながりセンターの「子どもの笑顔応援基金」と協同し、「おかあさんのためのレスパイト応援」に取り組んでいます。 あったか元気便利用世帯のかたは1時間あたり100円でご利用いただけます。

#### 子どもが大好きなハンバーグを作って…

「子どもが大好きなハンバーグを作ってもらえないでしょうか」という調理依頼がフ ードバンクの事務局に飛び込んできました。Aさんはコロナ感染の後遺症で味覚障 害が長期にわたり、通院治療中とのこと。母子家庭のAさんにとって、家族3人のご はんづくりは悪戦苦闘の毎日でした。「子どもの大好きなハンバーグを」というおか あさんの願いに、フードバンク事務局は、早速"おたがいさま"に連絡、調理応援に つながりました。(母子3人)



女手ひとつのBさんの長年の困りごとのひとつが、近所迷惑にもな っていた自宅の周りに広がる伸び放題になった草や木々の枝のこ とでした。忙しい毎日に加え、子どもも小さく半分諦めていたBさ んでしたが、そんな時あったか元気便の食品と一緒にレスパイト応 援のチラシが届きました。のべ15時間を利用したBさんは「何年か ぶりにすっきりとした気持ちです。使い易い仕組みになっていて、 助かりました。」と初めての利用体験を語られました。(母子2人)

## ピカピカキッチンでお正月

母子家庭のCさんも、思いきって応援を利用したお一人です。お正月を前に片付け ができていないキッチンの掃除を応援依頼。「ずっとストレスのひとつでした。こん なことまで、お願いしていいのだろうかと思い悩みました」とCさん。でも、思い切 って電話するとすぐに応援が決まり、心が軽くなりました。「毎日フルタイムの勤務 で、片付けが後回し。一緒に片付けができました。」とピカピカのキッチンで、お正 月を迎えることができ嬉しそうでした。(母子3人)



元気便ホームページは、 こちらからご覧いただけます

#### 熱のある子をおいては出かけられない…

母子2人で暮らすDさんは、小学2年生の娘さんが40度の高熱を出し、おかあさん も仕事をお休みして看病されていました。食欲のない子どもに「何か食べさせた」 い」と思いつつ手元に現金もなく、ふらつきもある子どもをおいて、おちおちとAT Mや買い物にも出かけられない…と思い悩んでいましたが、思い切ってフードバ ンクに「どなたか食べ物の買物に行ってもらえませんか?代金も立て替えて」と

> 電話で相談。SOSをキャッチしたフードバンクは、"おたがいさ ま"にすぐに連絡し、Dさんの近くに住む応援者を手配する連携 プレーで対応。

応援者のEさんは、自宅にあった大根を持参し買い物のプリンや 豆腐に添えました。Dさんは、「いただいた大根が、すごく美味し かったです」と感謝しておられました。(母子2人)

### 子どもの運動会に参加してやりたい…

父子家庭のがんばり屋のFさんは、毎日早朝から仕事が始まり、 集団登校に馴染めない小学校に通う子どもさんと保育園に通う 子どもさんの送りなど、子育てと仕事の両立が大変です。

タご飯の作り置きなどで、時間をやり繰りします。そんな中、保育

園の子どもさんの運動会に参加してやりたいと相談がありました。そこで、"おた がいさま"が同伴登校と運動会の日にFさんに代わって店番をすることに。

「シングルで仕事と子どもの用が重なると、いつも困っている。基金を利用し、"お たがいさま"に、こんなことも頼めると知って本当に助かった」と喜びを語っていま した。(父子4人)



家事や子育て、ちょっと休憩しませんか



#### ■お問合せ■

あったか元気便

**8** 0852-67-7350

mail attakagenkibin@gmail.com